

「いじめ未然防止プログラム」の活用に生かせるアンケート

「CoCoLo-34」の利用について

「CoCoLo-34」は「いじめ未然防止プログラム」の活用時に生かせる実態アンケートです。取組の前後に児童生徒を対象に実施することによって、児童生徒の資質・能力の様子を分析しやすくなり、分析の結果をもとに、授業プランの選択や、取組内容の検討、取組の評価等に生かすことができます。

「CoCoLo-34」の特徴

<アンケート用紙>

- 34 項目の質問に○をつけて答えるだけの簡単なアンケート
- 児童生徒自身がいじめをしない、させない、見逃さないために育みたい 11 の資質・能力がどの程度身についているかを測定
- 所要時間は5～10 分程度
- 小学校5年生から高校3年生までの児童生徒に実施可能

<分析ツール>

- 結果を入力するだけで分析用の資料を自動で作成
- 自校の児童生徒の 11 の資質・能力の様子をグラフ等で視覚的に表示
- 推奨される授業プランが自動で選択され、授業案の表示も可能

利 用 手 順

- 1 <アンケート用紙>をダウンロードし、児童生徒数印刷する
※両面印刷すると見開き 1 枚になります
- 2 教員が、表紙に記載されている注意点を読み上げた後、児童生徒に回答させる
※正直な思いを記入しやすくするために無記名で実施することを想定していますが、学校の判断で、余白等に氏名や出席番号等の記入をさせても構いません
- 3 回収した<アンケート用紙>の表紙に、通し番号を記入する
※出席番号等を記入させている場合は、その番号で代用することも可能です
- 4 <分析ツール>に、学校名等の基本情報を入力後、アンケートを実施した児童生徒の回答(0～3の数値)等を入力する
- 5 入力が終われば、「結果シート①」「結果シート②」が自動で作成されているので、それぞれのシートを印刷し、学年会議等の資料にする

結果シートについて

「結果シート」はアンケートの集計結果をグラフ等で視覚的に示しています。学年会議等で、この資料を参考にしながら児童生徒の様子を分析することで、実施する授業プランの選択や、今後の取組内容の検討等が行えます。また、取組の事後に再度「CoCoLo-34」を実施すれば、取組の評価や再検討に活用することもできます。

1 「結果シート①」について

(1)「全体の様子」

Ⅱの資質・能力がどの程度身についているかを、基準値を0としたレーダーチャートで示しています。

- ・Ⅱ 角形の大きさ…大きいほどよく身についている
- ・Ⅱ 角形の形………正Ⅱ 角形に近いほどバランスがよい

(2)「分布の様子」

Ⅱの資質・能力それぞれについて、児童生徒一人一人の回答を「低い」「やや低い」「標準」「やや高い」「高い」の5段階で評価し、評価ごとの人数を棒グラフで示しています。カテゴリ別においても同様に表示しています。

- ・「低い」と判定された人数が多い資質・能力に対しては、集団及び個別に向けた取組の内容等、その対応の在り方について十分な協議を行ってください
- ・児童生徒一人一人の結果は「(参考)個人別評価」のシートで確認できます

(3)「強みとして伸ばしたい資質・能力」「課題となる資質・能力」

「全体の様子」において得点の高かった、または低かったカテゴリ1つと資質・能力2つを表示しています。また、「分布の様子」において「高い」または「低い」と判定された児童生徒の多い資質・能力を2つ表示しています。

- ・「全体の様子」は全体の平均的な傾向、「分布の様子」はその人数分布が示されているので、結果が一致するとは限りません
- ・教員が日ごろの観察から感じている様子と、この結果を合わせて考察することで、より適切な分析が行えます

(4)「参考となる授業プラン」

「課題となる資質・能力」で示された資質・能力の向上が期待できる授業プランを表示しています。パソコンの画面上では、表示されている授業プラン名をクリックすると、それぞれの授業案のPDFファイルが表示され、印刷することができます。

- ・授業プランの実施だけでなく、児童生徒会活動や様々な行事等と関連付けた組織的な取組を行うことで、より効果が期待できます
- ・「いじめ未然防止プログラム」の中の「特別活動プラン」に、授業プランを柱とした組織的な取組の例を紹介していますので活用してください

2 「結果シート②」について

各質問項目における回答ごとの人数を、男女別に示しています。「いじめに関連する項目」はⅡの資質・能力に関するものではなく、いじめの「加害」「被害」「個人の傍観」「集団の傍観」の行動に関する項目です。いじめ関連行動の実態把握等に活用できます。

結果シートの見方について(参考)

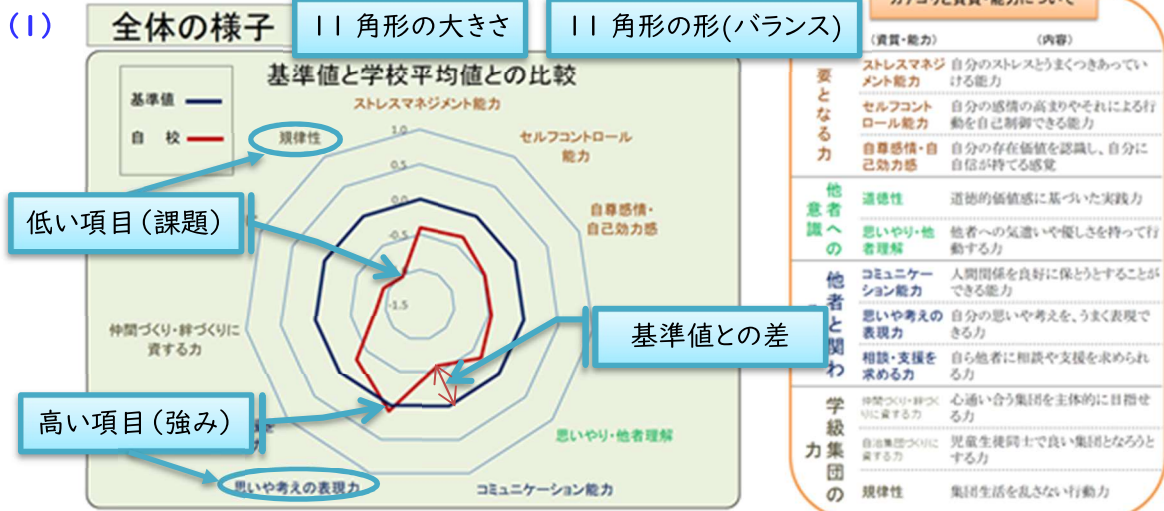
「いじめ未然防止プログラム」の活用に生かせるアンケート

「CoCoLo-34」結果シート①

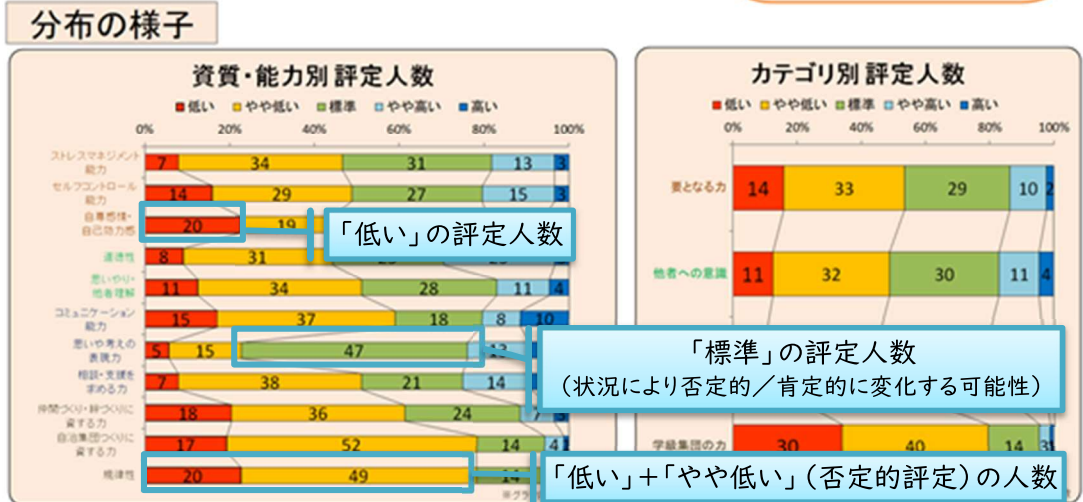
実施日：令和6年5月10日

ひょうご市立こころ中学校 2年生

(1)



(2)



(3)

強みとして伸ばしたい資質・能力	
全体の様子より	学級の「強み」と「課題」については、教員が日頃の観察から感じている様子と、この結果を合わせて考察することで、より適切な分析が行えます。
分布の様子より	

(3)

課題となる資質・能力	
全体の様子より	学級集団の力
分布の様子より	規律性

(4)

参考となる授業プラン	
規律性	「課題となる資質・能力」で示された資質・能力の向上が期待できる授業プランが表示されます。授業プランの実施だけでなく、児童生徒会活動や様々な行事、日常生活の取組等と関連付けた組織的な取組を行うことで、より効果が期待できます。